

テーマ：第9回日本在宅薬学会学術大会

申請者：一般社団法人日本在宅薬学会

理事長 狭間 研至

助成対象年月：2015年度後期

提出年月日：2016年9月12日

1. 大会名称：第9回日本在宅薬学会学術大会
2. 大会テーマ：薬剤師の果たすべき使命、負うべき責任ー理論から実践へー
3. 大会会長：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）
4. 開催日時：2016年7月17日（日）8：00～18：30
2016年7月18日（月）7：50～15：20
5. 開催会場：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）
6. 主催：一般社団法人日本在宅薬学会
7. 共催：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団
8. 後援：
厚生労働省 / 公益社団法人日本医師会 / 一般社団法人大阪府医師会 / 公益社団法人日本薬剤師会 / 一般社団法人日本病院薬剤師会 / 公益社団法人日本看護協会 / 公益社団法人大阪介護支援専門員協会 / 一般社団法人大阪府薬剤師会 / 一般社団法人日本医療薬学会 / 一般社団法人日本緩和医療薬学会 / 一般社団法人臨床腫瘍薬学会 / 公益社団法人東京都薬剤師会 / 一般社団法人京都府薬剤師会 / 一般社団法人千葉県薬剤師会 / 一般社団法人愛知県薬剤師会 / 一般社団法人岡山県薬剤師会 / 一般社団法人長崎県薬剤師会 / 一般社団法人和歌山県薬剤師会 / 一般社団法人和歌山県病院薬剤師会 / 一般社団法人大阪府病院薬剤師会 / 一般社団法人兵庫県病院薬剤師会 / 一般社団法人奈良県病院薬剤師会 / 一般社団法人奈良県薬剤師会 / 一般社団法人群馬県薬剤師会 / 一般社団法人滋賀県病院薬剤師会 / 一般社団法人滋賀県薬剤師会 / 一般社団法人岩手県薬剤師会 / 京都府病院薬剤師会 / 一般社団法人全国薬剤師・在宅療養支援連合会 / 簡易懸濁法研究会 / 一般社団法人日本薬局学会 / 日本地域薬局学会 / 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会 / 日本アプライド・セラピューティクス学会 （順不同）
9. 事務局：
大会事務局：一般社団法人日本在宅薬学会
運営事務局：株式会社メディセオ

10. 協力企業：

共催セミナー 14社
企業展示 26社 書籍販売 2社
抄録集広告 18社
寄付 3社

11. 参加者数：1442名

12. 参加費：

		事前参加登録	当日参加登録
会員	医師・歯科医師・薬剤師	10,000円	12,000円
	その他	3,000円	5,000円
非会員	医師・歯科医師・薬剤師	15,000円	17,000円
	その他	5,000円	7,000円

13. 感想

今大会では、前回大会を大きく上回る1442人の参加をいただくことができました。これは我が国の医療現場が病院・医療機関から、在宅・介護施設へと大きくシフトしていることによるもので、今後の在宅医療の現場への薬剤師の関わり方に大きな関心が生まれてきているためであると感じています。

特に、昨年10月に厚生労働省から示された「患者のための薬局ビジョン」は、各方面へ様々な反響があったように思います。「対物から対人へ」「立地から機能へ」「バラバラから1つへ」というキーワードが示されたということは、逆に言えば、従来の薬局が「立地に依存し対物業務に専念するバラバラな存在」だったことを示しているのかもしれませんが。さらに平成28年度の調剤報酬改定も行われ、この中では「かかりつけ薬剤師」という概念が初めて明確に示され、「門前薬局の計数調剤」を正確に、質高く行うだけでは、調剤報酬も十分には評価されないということが明らかになったのではないかと思います。

当会は、在宅をフィールドとしておりますが、薬剤師が自ら調剤を担当した患者の状態を確認し、効果の確認や副作用の有無のチェックを行い、それらの結果を薬学的専門性を活かして解析した内容を医師や看護師、患者や家族に伝え、よりよい薬物治療の在り方を目指すという、新しい薬剤師の在り方を具現化しようとしてきました。

超高齢化社会を迎え、加速度的に起こる在宅・介護医療の現場での問題に対応すべく、薬剤師の「すべきこと」を「できることに」変換していかなくてはなりません。当会では今後も日本の医療に必要とされる薬剤師の育成に関わり、社会貢献を果たして参ります。

14. プログラム

オープニングセッション 7月17日（日）9：10～11：00

第1会場：10階会議室1003

「薬剤師の果たすべき使命、負うべき責任

～医学・薬学・行政から考える新たなビジョン～」

演者：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

中井 清人（国立がん研究センター）

合同シンポジウム 7月17日（日）13：00～15：00

第1会場：10階会議室1003

「今、改めて考える在宅療養支援における薬剤師の在り方」

基調講演：新田 國夫（全国在宅療養支援診療所連絡会 会長）

演者：数尾 展（数尾診療所 院長）

佐藤 一生（北海道ファーマライズ株式会社 ひまわり薬局 店長）

共催セミナー

スポンサードシンポジウム 7月17日（日）15：20～17：20

第2会場：10階会議室1001+1002

「機能性食品の利用実態と課題～薬剤師が担える役割について考える～」

共催：株式会社アミノアップ化学

講師：大野 智（大阪大学大学院医学系研究科 統合医療学寄附講座准教授）

平井 みどり（神戸大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

和田 敦（神戸低侵襲がん医療センター薬剤部/治験・臨床研究支援センター）

織田 聡（一般社団法人日本統合医療支援センター）

スイーツセミナー 7月17日（日）15：20～17：20

第3会場：12階特別会議室

「【薬局の息子だからこそわかる！？】

～超高齢社会における薬局・薬剤師の新たな役割～

－歯科医の視点から・医師の視点から・行政の観点から－

共催：サノフィ株式会社

講師：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

野原 幹司（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室）

ランチョンセミナー1 7月17日（日）11：30～12：30

第1会場：10階会議室1003

「薬剤師のソコヂカラ～製剤特性を考慮した服薬支援～」

共催：沢井製薬株式会社

講師：倉田 なおみ

（昭和大学薬学部社会健康薬学講座 地域医療薬学部門 教授）

ランチョンセミナー2 7月17日（日）11：30～12：30

第2会場：10階会議室1001+1002

「薬剤師の視点で転倒予防を考える」

共催：エーザイ株式会社

講師：井上 智喜（松山市民病院 薬剤部 部長）

ランチョンセミナー3 7月17日（日）11：30～12：30

第3会場：12階特別会議室

「広がり高まるニーズに答える薬剤師～地域の薬物治療をシームレスに繋ぐ～」

共催：ニプロ株式会社

講師：橋田 亨（神戸市立医療センター中央病院 院長補佐・薬剤部長）

ランチョンセミナー4 7月17日（日）11：30～12：30

第4会場：12階会議室1202

「かかりつけ薬剤師が服薬指導にも活かせるコーチング・コミュニケーション」

共催：日本ケミファ株式会社

講師：大澤 光司（株式会社メディカルグリーン 代表取締役社長）

ランチョンセミナー5 7月17日 11:30~12:30

第5会場：10階会議室1009

「がん患者のステージに合わせた栄養管理～経口補水療法の上手な使い方も含め～」

共催：大塚製薬工場株式会社

講師：西村 拓（一般社団法人平成紫会 小倉記念病院 外科）

ランチョンセミナー6 7月18日（月）11:30~12:30

第1会場：10階会議室1003

「地域包括ケアから考える在宅漢方」

共催：株式会社ツムラ

講師：山口 竜司（山口診療所 院長）

ランチョンセミナー7 7月18日（月）11:30~12:30

第2会場：10階会議室1001+1002

「在宅緩和ケアと薬剤師」

共催：塩野義製薬株式会社

講師：長尾 和宏（医療法人社団裕和会 長尾クリニック 院長）

ランチョンセミナー8 7月18日（月）11:30~12:30

第3会場：12階特別会議室

「骨粗鬆症治療における服薬アドヒアランスの向上を目指して」

共催：帝人ファーマ株式会社

講師：沖本 信和（沖本クリニック 院長）

ランチョンセミナー9 7月18日（月）11:30~12:30

第4会場：12階会議室1202

「地域包括ケアで薬剤師が期待されるもの～皮膚疾患の薬物治療～」

共催：マルホ株式会社

講師：孫 尚孝（株式会社ファーマシィ 医療連携部 部長）

ランチョンセミナー10 7月18日（月）11：30～12：30

第5会場：10階会議室1009

「フレイル・サルコペニア・嚥下障害を見逃さない！～在宅での療養支援～」

共催：アボット ジャパン株式会社

講師：篠原 久仁子（有限会社フローラ薬局 代表取締役）

小原 道子（ウエルシア薬局株式会社 調剤在宅本部 在宅推進部長）

モーニングセミナー1 7月18日（月）7：50～8：50

第3会場：12階特別会議室

「薬剤師に必須！認知症高齢者の嚥下リハビリテーション」

共催：第一三共エスファ株式会社

講師：野原 幹司（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室）

モーニングセミナー2 7月18日（月）7：50～8：50

第5会場：10階会議室1009

「女性のトータルライフをサポートする女性ホルモン

～大豆由来成分エクオールの可能性～」

共催：大塚製薬株式会社

講師：安田 勝彦（関西医科大学総合医療センター 産婦人科 診療部長 病院教授）

シンポジウム

シンポジウム1 7月17日（日）13：00～15：00

第2会場：10階会議室1001+1002

「薬学実務実習を切り口に10年後の薬剤師像を考える」

基調講演：伊東 明彦

（明治薬科大学 薬学教育センター臨床薬学部門 治療評価学研究室 教授）

シンポジスト：田口 真穂（横浜薬科大学 実務実習センター）

中田 英夫（慶應義塾大学病院 薬剤部）

山崎 あすか（有限会社フォレスト調剤 くりの木薬局）

山本 康平（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局新千里西町店）

井口 歩（日本薬科大学）

シンポジウム2 7月17日（日）13：00～15：00

第3会場：12階特別会議室

「地域包括ケアにおける外来調剤のありかた～薬剤師の果たすべき責務と収益性～」

シンポジスト：赤羽根 秀宜（中外合同法律事務所）

田崎 恵玲奈

（さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 統括本部長/さかい調剤薬局）

小川 亮子（有限会社タカコーポレーション 十二所薬局）

奈良 健（株式会社サン薬局 在宅薬物治療支援部長）

シンポジウム3 7月17日（日）13：00～15：00

第4会場：12階会議室1202

「使ってみよう漢方薬！在宅で、店頭で、」

シンポジスト：奥谷 将一（シグマ薬品株式会社 専務取締役）

坂井 美千子

（さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 専務取締役/市民調剤薬局）

小黒 佳代子（株式会社ファーマ・プラス 専務取締役）

長井 彰子（有限会社あやせ薬局 管理薬剤師）

シンポジウム4 7月17日（日）15：20～17：20

第1会場：10階会議室1003

「健康サポート薬局の機能としてのセルフメディケーション」

シンポジスト：木内 祐二（昭和大学 薬理学講座 医科薬理学部門 教授）

宗像 守（日本チェーンドラッグストア協会 事務総長

/株式会社日本リテイル研究所 代表取締役）

田村 憲胤（一般社団法人日本薬局協励会）

大槻 文子（シグマ薬品株式会社 こぐま薬局）

シンポジウム5 7月18日（月）9：00～11：00

第1会場：10階会議室1003

「在宅医療とポリファーマシー」

シンポジスト：秋下 雅弘（東京大学医学部附属病院 老年病科 教授）

安井 浩（株式会社玉屋利兵衛 やまのべ駅前調剤薬局）

木村 丈司（神戸大学医学部附属病院 薬剤部）

藤田 愛（医療法人社団慈恵会 北須磨訪問看護・リハビリセンター）

吉岡 睦展（宝塚市立病院 薬剤部）

シンポジウム6 7月18日（月）9：00～11：00

第2会場：10階会議室1001+1002

「病院薬剤師からみた薬薬連携

～薬薬連携の展開について在宅薬剤師と共に考える～」

特別発言：西村 元一（金沢赤十字病院 副院長）

シンポジスト：岸本 真

（霧島市立医師会医療センター 薬剤部 調剤室長/始良地区薬剤師会）

荒川 隆之（医療法人社団清風会 五日市記念病院 臨床薬剤科）

手嶋 無限（長崎大学 薬学部 准教授/開生薬局）

中島 美紀（有限会社キムラ薬局/別府市薬剤師会）

シンポジウム7 7月18日（月）9：00～11：00

第3会場：12階特別会議室

「かかりつけ＝コミュニティ！？モノからコト、そしてヒトへ。

自分たちがデザインする“かかりつけ機能”」

シンポジスト：巽 欣子（医療法人三谷ファミリークリニック 副院長）

笥 裕介（issue+design 代表）

吉田 憲（三菱商事株式会社 リテイル本部食品リテイル部CVSチーム）

シンポジウム8 7月18日（月）13：00～15：20

第1会場：10階会議室1003

「認定薬剤師活動報告」

基調講演：武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）

シンポジスト：角間 英子（カドマ南薬局/長野県薬剤師会 理事）

平山 智宏（スタイル薬局）

神山 綾香（有限会社ひかり薬局本店）

谷口 明展（日本調剤株式会社）い

一般演題

一般演題1（口頭発表） 7月17日（日）13：00～14：00

第5会場：10階会議室1009

- O-01 佐々木 素直 有限会社みやぎ保健企画 つばさ薬局 長町店
- O-02 吉永 裕助（社会医療法人陽明会 小波瀬病院）
- O-03 須崎 宏子（鯉川西薬局）
- O-04 山浦 剛（株式会社コーナン薬局 リーフ店）
- O-05 崎代 英樹 ハザマ薬局 住之江店

一般演題2（口頭発表） 7月17日（日）14：00～15：00

第5会場：10階会議室1009

- O-06 荒木 玲子（ファーマシーはとり薬局）
- O-07 畑中 知笑美（スマイル薬局 三重大学病院前）
- O-08 久保田 直之（ハザマ薬局 加美南店）
- O-09 三谷 徳昭（ミライ☆在宅委員会/パル薬局 菅生店）
- O-10 小山 治（医療法人嘉健会 思温病院/北陸大学 薬学部）

一般演題3（口頭発表） 7月17日（日）15：20～16：20

第5会場：10階会議室1009

- O-11 小黒 佳代子（株式会社ファーマ・プラス プラス薬局 高崎吉井店）
- O-12 松岡 由美子（ハザマ薬局 森ノ宮店）
- O-13 小縣 和久（ファルメディコ株式会社）
- O-14 片岡 典子（株式会社ファーマみらい あさひ薬局 西京店）
- O-15 松垣 裕明（有限会社若松薬局 アイエム薬局）

一般演題4（口頭発表） 7月17日（日）16：20～17：20

第5会場：10階会議室1009

- O-16 森 麻美子（株式会社サン薬局 在宅薬物治療支援部）
- O-17 杉田 康（ハザマ薬局 森ノ宮店）
- O-18 島田 和彦（わかくさ薬局グループ）
- O-19 原田 祐希（株式会社中川調剤薬局）
- O-20 山本 隆裕（アポロン薬局 是政店）
- O-21 坂井 美千子（さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 市民調剤薬局）

一般演題5（口頭発表） 7月18日（月）9：00～10：00

第4会場：12階会議室1202

- O-22 辻井 聡容（兵庫医療大学大学院 薬学研究科 医療薬学 臨床薬剤学教室
/公立豊岡病院組合立 豊岡病院 薬剤部）
- O-23 井田 鉄平（徳永薬局株式会社 稲城坂浜薬局）
- O-24 江口 真理子（株式会社大賀薬局 野芥調剤店/一般社団法人福岡市薬剤師会）
- O-25 奥田 徳子（大阪市立大学大学院）
- O-26 新井 翔（雄飛堂薬局 在宅センター十条店）

一般演題6（口頭発表） 7月18日（月）9：00～10：00

第5会場：10階会議室1009

- O-27 原 誠一（一般社団法人大阪ファルマプラン もえぎ薬局）
- O-28 山下 智絵（一般社団法人大阪ファルマプラン あおぞら薬局）
- O-29 長谷川 雅子（長塚商事 グリーンライフ薬局）
- O-30 小宮 忠之（セントラル薬局）
- O-31 市原 敬大（株式会社名北調剤 コスモス調剤薬局 大根店）

一般演題7（口頭発表） 7月18日（月）10：00～11：00

第4会場：12階会議室1202

- O-32 畑川 郁江（株式会社健育社）
- O-33 高島 敬子（株式会社プラザ薬局）
- O-34 兼次 眞貴子（株式会社エスメド医薬）
- O-35 勝野 純子（りんご薬局 立花店）

一般演題8（口頭発表） 7月18日（月）10：00～11：00

第5会場：10階会議室1009

- O-36 松原 有希（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）
- O-37 中井 賀世子（松井薬局）
- O-38 寺本 仁（株式会社スペース あおい薬局）

一般演題（ポスター） 7月17日（日）17：30～18：30

7月18日（月）14：00～15：00

- P-01 糸 明日香（大阪薬科大学 生体防御学研修室）
- P-02 日高 良昌（株式会社フォーリーフ のぞみ薬局本店）
- P-03 小倉 秀美（独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 薬剤部）
- P-04 加藤 雄大（株式会社日本生科学研究所）
- P-05 濱中 努（製鉄記念広畑病院 緩和ケアチーム）
- P-06 長谷 圭悟（八尾市立病院 薬剤部/八尾市立病院 緩和ケアチーム）
- P-07 藤本 哲也（北海道薬科大学）
- P-08 町田 忠相（株式会社名薬調剤センター 名寄調剤薬局）
- P-09 小嶋 文良（東北医科薬科大学 薬学部 臨床薬剤学実習センター）
- P-10 渡部 雄紀（湘南中央病院 薬局）
- P-11 内舂 英美（ティーズ薬局 山越店/並松調剤薬局）
- P-12 三谷 徳昭（ミライ☆在宅委員会/パル薬局 菅生店）
- P-13 佐々木 直子（株式会社ヒロム ささがせ第一薬局）
- P-14 岡田 和晃（セコム医療システム株式会社 セコム薬局杉並）
- P-15 藤田 光希（株式会社あおもり健康企画 大野あけぼの薬局）
- P-16 岸本 真（鹿児島県始良地区薬剤師会）
- P-17 後藤 良太（クリエイト薬局 市ヶ尾在宅センター店）
- P-18 田中 喜秀（ハザマ薬局 新千里西町店）
- P-19 高崎 潔子（株式会社タカサ 在宅療養連携支援室）
- P-20 松田 宗之（イオンリテール株式会社 イオン薬局 かほく店）
- P-21 木村 悦久（アポロン薬局 是政店）
- P-22 深堀 泰弘（調剤薬局ツルハドラッグ 大麻店）
- P-23 谷口 明展（日本調剤薬局 香住薬局）
- P-24 徳永 仁（九州保健福祉大学 薬学部薬学科 臨床薬学第二講座）
- P-25 福沢 真由（同志社女子大学 薬学部）
- P-26 山田 俊二（明治薬科大学 地域医療コース）
- P-27 中嶋 幹郎（長崎大学）
- P-28 新井 翔（雄飛堂薬局 在宅センター十条店）
- P-29 竹内 義紀（大阪ファルマプラン）
- P-30 西坂 正樹（株式会社名北調剤 コスモス薬局 晴丘店）
- P-31 秋山 幸子（鶴巻温泉病院 薬剤科）
- P-32 鈴木 康友（シーエスグループ株式会社 横須賀薬局 森のシティ薬局）
- P-33 佐々木 菜穂（つばさ薬局）

- P-34 山上 眞知子（さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 市民調剤薬局）
P-35 山崎 健吾（パルス薬局 清田店）
P-36 高橋 俊明（株式会社トモエ トモエ薬局 高田店）
P-37 鏑城 正則（アポロン薬局）
P-38 竹光 茂樹（一般社団法人防府薬剤師会）
P-39 渡 義彦（一般社団法人防府薬剤師会）
P-40 金子 信子（医療法人おひさま会 やまぐちクリニック/あさの歯科医院）
P-41 井口 歩（日本薬科大学 臨床薬学教育センター）
P-42 鈴木 美威瑠（武蔵野徳洲会病院 薬剤部）
P-43 盛本 修司（株式会社モリモト医薬）
P-44 手嶋 無限（長崎大学 薬学部/開生薬局）

謝辞

この度の大会に対し、在宅医療助成勇美記念財団より助成をいただきましたことに深く感謝いたします。

【1日目 7月17日(日)】

	第1会場 10階 会議室1003 (517席)	第2会場 10階 会議室1001+1002 (354席)	第3会場 12階 特別会議室 (399席)	第4会場 12階 会議室1202 (180席)	第5会場 10階 会議室1009 (230席)	ポスター会場 10階 会議室1008	展示会場 10階 会議室1005 ～1007
7:00							
8:00	8:00-17:30 受付					8:00-9:00 ポスター貼付	8:00-9:00 設営
9:00	9:00- 開会式 & 認定薬剤師 9:10-11:00 オープニングセッション 「薬剤師の果たすべき使命、負うべき責任 ～医学・薬学・行政から考える新たなビジョン～」 座長：中野博美(京都きつ川病院) 演者：狭間研至(日本在宅薬学会) 中井清人(国立がん研究センター)	9:00-11:00 サテライト中継				9:00-17:30 ポスター閲覧	9:00-18:30 展示
10:00							
11:00							
12:00	11:30-12:30 ランチョンセミナー1 「薬剤師のソチカラ 製剤特性を考慮した服薬支援」 座長：篠原久仁子(有限会社フローラ薬局) 講師：倉田なおみ(昭和大学 薬学部) 沢井製薬株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー2 「薬剤師の視点で転倒予防を考える」 座長：狭間研至(日本在宅薬学会) 名倉弘智(松山市民病院 薬剤部) エーザイ株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー3 「広がり、高まるニーズに応える薬剤師～地域の薬物治療をシームレスに繋ぐ～」 座長：山本克己(大阪警察病院 薬剤部) 講師：楳田 亨(神戸市立医療センター-中央市民病院 薬剤部) ニプロ株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー4 「かかりつけ薬剤師が服薬指導にも活かせるコーチング・コミュニケーション」 座長：島田光明(株式会社フアークロス) 講師：大澤光司(栃木県薬剤師会/全国薬剤師・在宅薬学支援連絡会) 日本ケミファ株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー5 「がん患者のステージに合わせた栄養管理～経口補水療法の上手な使い方も含め～」 座長：金子 健(慶應義塾大学病院 薬剤部・緩和ケアセンター) 講師：西村 拓(小倉記念病院 外科) 株式会社大塚製薬工場		
13:00	13:00-15:00 合同シンポジウム 「今、改めて考える在宅薬学支援における薬剤師の在り方」 オーガナイザー兼座長 狭間研至(日本在宅薬学会) 座長 近藤太郎(東京都医師会) 基調講演 新田國夫(全国在宅薬学支援診療所連絡会) シンポジスト 数尾 展(数尾診療所) 佐藤一生(ひまわり薬局)	13:00-15:00 シンポジウム1 「薬学実務実習を切り口に10年後の薬剤師像を考える」 オーガナイザー兼座長 鈴木勝宏(日本薬科大学) 名倉弘智(岡山大学大学院) 基調講演 伊東明彦(関東地区調整機構/明治薬科大学) シンポジスト 田口真穂(横浜薬科大学) 中田英夫(慶應義塾大学病院 薬剤部) 山崎あすか(りの木薬局) 山本康平(ハザマ薬局 新千里西町店) 井口 歩(日本薬科大学 薬学部)	13:00-15:00 シンポジウム2 「地域包括ケアにおける外来調剤のありかた～薬剤師の果たすべき責務と収益性～」 オーガナイザー 田崎恵玲奈(株式会社薬心堂) 座長 赤羽根秀宜(中外合同法律事務所) シンポジスト 赤羽根秀宜(中外合同法律事務所) 田崎恵玲奈(株式会社薬心堂) 小川亮子(十二所薬局) 奈良 健(株式会社サン薬局 在宅薬物治療支援部)	13:00-15:00 シンポジウム3 「使ってみよう漢方薬！ 在宅で、店頭で、」 オーガナイザー兼座長 長井彰子(有限会社あやせ薬局) 小黒佳代子(株式会社フアーマ・プラス) シンポジスト 奥谷将一(シグマ薬品株式会社) 坂井美千子(さかい薬局グループ) 小黒佳代子(株式会社フアーマ・プラス) 長井彰子(有限会社あやせ薬局)	13:00-14:00 一般口演1 O-01～O-05		
14:00					14:00-15:00 一般口演2 O-06～O-10		
15:00							
16:00	15:20-17:20 シンポジウム4 「健康サポート薬局の機能としてのセルフメディケーション」 オーガナイザー兼座長 井手口直子(帝京平成大学 薬学部) 座長 木内祐二(昭和大学 医学部) シンポジスト 木内祐二(昭和大学 医学部) 宗像 守(日本チェーンドラッグストア協会) 田村憲樹(日本薬局協励会) 大槻文子(シグマ薬品株式会社)	15:20-17:20 スポンサードシンポジウム 「機能性食品の利用実態と課題～薬剤師が担える役割について考える～」 座長 大野 智(大阪大学大学院) 平井みどり(神戸大学医学部) シンポジスト 大野 智(大阪大学大学院) 平井みどり(神戸大学医学部) 和田 教(神戸低侵襲がん医療センター 薬剤部) 織田 聡(日本統合医療支援センター) アミノアップ化学株式会社	15:20-17:20 スイーツセミナー 【薬局の息子だからこそわかる！？】 ～超高齢社会における薬局・薬剤師の新たな役割～ ～歯科医の視点から、医師の視点から・行政の観点から～ 座長：宮田俊男(日本医療政策機構) 講師：狭間研至(日本在宅薬学会) 野原幹司(大阪大学歯学部) サノフィ株式会社		15:20-16:20 一般口演3 O-11～O-15		
17:00					16:20-17:20 一般口演4 O-16～O-21		
18:00						17:30-18:30 ポスター示説(奇数)	
19:00	19:00-21:00						
20:00	懇親会 リーガロイヤルホテル大阪 ロイヤルホール						
21:00							

【2日目 7月18日(月・祝)】

	第1会場 10階 会議室1003 (517席)	第2会場 10階 会議室1001+1002 (354席)	第3会場 12階 特別会議室 (399席)	第4会場 12階 会議室1202 (180席)	第5会場 10階 会議室1009 (230席)	ポスター会場 10階 会議室1008	展示会場 10階 会議室1005 ~1007	
7:00								
7:30-14:00	受付							
8:00			7:50-8:50 モーニングセミナー1 「摂食嚥下障害 ~認知症を中心に~」 座長: 狭間研至(日本在宅薬学会) 講師: 野原幹司(大阪大学大学院) 第一三共エスファ株式会社		7:50-8:50 モーニングセミナー2 「女性のトータルライフをサポートする女性ホルモン-大豆由来成分エクオールの可能性-」 座長: 平井みどり(神戸大学医学部附属病院薬剤部) 講師: 安田勝彦(関西医科大学総合医療センター 産婦人科) 大塚製薬株式会社	8:00-14:00	8:00-15:00	
9:00	9:00-11:00 シンポジウム5 「在宅医療とポリファーマシー」 オーガナイザー兼座長 平井みどり(神戸大学医学部附属病院薬剤部) 座長 秋下雅弘(東京大学大学院) シンポジスト 秋下雅弘(東京大学大学院) 安井 浩(やまのべ駅前調剤薬局) 木村文司(神戸大学医学部附属病院薬剤部) 藤田 愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター) 吉岡陸展(宝塚市立病院 薬剤部)	9:00-11:00 シンポジウム6 「病院薬剤師からみた薬業連携 ~薬業連携の展開について在宅薬剤師と共に考える~」 オーガナイザー兼座長 岸本 真(霧島市立医師会医療センター 薬剤部) 荒川隆之(五田市記念病院 臨床薬剤科) シンポジスト 岸本 真(霧島市立医師会医療センター 薬剤部) 荒川隆之(五田市記念病院 臨床薬剤科) 手嶋無限(長崎大学薬学部/開生薬局) 中島美紀(キムラ薬局 本店) 特別発言 西村元一(金沢赤十字病院)	9:00-11:00 シンポジウム7 「かかりつけ=コミュニティ!!?モノからコト、そしてトトへ、自分たちがデザインする“かかりつけ機能”」 オーガナイザー 井上隆一(株式会社タイコー堂薬局本店) 座長 石井健一(株式会社メディバージョンラボ) シンポジスト 巽 欣子(三谷ファミリークリニック) 梶 裕介(issue+design) 吉田 憲(三菱商事株式会社 リテイル本部 食品リテイル部 CVSチーム)	9:00-10:00 一般口演5 O-22~O-26	9:00-10:00 一般口演6 O-27~O-31			
10:00				10:00-11:00 一般口演7 O-32~O-35	10:00-11:00 一般口演8 O-36~O-38			
11:00						ポスター閲覧	機器展示	
11:30-12:30	11:30-12:30 ランチョンセミナー6 「地域包括ケアから考える在宅漢方」 座長: 狭間研至(日本在宅薬学会) 講師: 山口竜司(山口診療所) 株式会社ツムラ	11:30-12:30 ランチョンセミナー7 「在宅緩和ケアと薬剤師」 座長: 岸 誠一(思温病院 薬剤部) 講師: 長尾和宏(長尾クリニック) 塩野義製薬株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー8 「骨粗鬆症治療における服薬アドヒアランスの向上を目指して」 座長: 川久保 孝(東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部) 講師: 沖本信和(沖本クリニック) 帝人ファーマ株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー9 「地域包括ケアで薬剤師が期待されるもの~皮膚疾患の薬物治療~」 座長: 岩崎英毅(阪神調剤薬局) 講師: 孫 尚孝(株式会社ファーマシィ 医療連携部) マルホ株式会社	11:30-12:30 ランチョンセミナー10 「フレイル・サルコペニア・嚥下障害を見逃さない! ~在宅での高齢者支援~」 座長: 倉田なおみ(昭和大学 薬学部) 講師: 篠原久仁子(有限会社フローラ薬局) 小原道子(株式会社ウエルシア薬局 調剤在宅本部)			
12:50- 13:00-15:20	12:50- 13:00-15:20 シンポジウム8 「認定薬剤師活動報告」 オーガナイザー兼座長 松浦憲司(太陽堂調剤薬局) 座長 狭間研至(日本在宅薬学会) 基調講演 武藤正樹(国際医療福祉大学大学院) シンポジスト 角間英子(カドマ南薬局) 平山智宏(スタイル薬局) 神山綾香(有限会社ひかり薬局本店) 谷口明展(香住薬局)	13:00-15:20 サテライト中継				14:00-15:00 ポスター示説(偶数)		
15:20- 16:00	15:20- 16:00 閉会式	15:30-16:30 記者会見						
17:00								
18:00								
19:00								
20:00								
21:00								